

【研究大会 2号通信】

<第1回研究大会テーマ：「今、保育者養成教育とは」>

さまざまな場面で保育者養成に関する諸問題が取り上げられるなか、今ほど保育者養成に関わる者と現場で保育実践に取り組む者がタッグを組んで諸問題解決に向けて議論を深めていく必要がある時はないと思います。この研究大会が議論活性化のきっかけとなることを祈っています。

大会準備委員会企画シンポジウムといたしまして、日本国外の保育者養成教育について詳しい3人のシンポジスト、諸外国の保育・幼児教育や保育者養成研究をされている上垣内伸子氏、フランスの保育学校研究の大庭三枝氏、そして日中両国の幼児教育・保育方法及び保育者養成に関する比較研究されている劉郷英氏をお招きし、これからの我が国の保育者養成教育のあり方を諸外国との比較をしながら深めていく機会としたいと思います。

また、個人発表による口頭発表、ポスター発表も2部構成で予定しております。養成校教員とそして現場保育者とともに保育者養成教育のあり方を模索しつつ創造に向かう活発な議論が交わされることとなるでしょう。

会場は武蔵野の自然が多くある白百合女子大学です。研究大会後、大学内において懇親会も予定しております。学年末の多忙の時期ではありますが、保育者養成に携わる方々の交流の場となればと多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

大会実行委員長 小川清美

<大会プログラム>

会場：白百合女子大学（東京都調布市緑ヶ丘1-25 京王線仙川より徒歩10分）

日程：平成29年3月5日（日） 午前9時 受付開始

9:30~10:30 基調講演 「私の保育者養成教育」

東京都市大学教授・本学会会長

小川 清美

10:45~12:30 大会準備委員会企画シンポジウム「今、保育者養成教育とは」

シンポジスト

十文字学園女子大学教授・OMEP日本委員会副会長 上垣内 伸子

福山市立大学准教授

大庭 三枝

福山市立大学准教授

劉 郷英

12:45~13:15 総会

13:30~15:30 個人発表1 （口頭発表・ポスター発表）

15:45~17:45 個人発表2 （口頭発表・ポスター発表）

18:30~20:30 懇親会（会場：白百合女子大学内）

※託児を希望される方は、学会事務局までメールにてお知らせください。対象年齢は 1歳~となります。

【口頭・ポスター発表要領】

口頭・ポスター形式での研究発表を募集しています。発表を希望される方は、「口頭・ポスター発表募集要領」をご覧ください。

<口頭発表形式>

- ・発表時間は、発表者1人の発表時間12分、質疑応答3分の15分間となります。
- ・発表者は、開始時間15分前に指定の会場へ行き、PCなど動作確認をしてください。
- ・発表に必要なプロジェクター、スクリーン、PC（Windows）は大会校で準備します。発表者がPCを持参することも可能です（Macをご利用の場合はコネクターを持参ください）。
- ・進行者の指示のもと発表順に従い、口頭発表を行います。

<ポスター発表形式>

- ・ポスターを掲示するパネルサイズは、縦180cm×横90cmです。ポスター上部に、発表タイトル・発表者名（連名発表者名）・所属を明記してください。
- ・ポスター発表者は、発表開始15分前にポスター会場前受付で受付をしてください。また、掲示場所を確認し、掲示用画鋏を受け取ってください。
- ・発表者は必ず責任在席時間に在席し、会場で質問に答えながら自由に討論を深めてください。責任在席時間における在席を満たした場合、正式発表とします。責任在席時間は、前半：発表開始より1時間、後半：発表終了前1時間です。

<発表要旨原稿>

- ・要旨原稿は文書作成ソフトで作成（A4モノクロ1枚に印刷されることを想定して作成）してください。
- ・要旨原稿を大会事務局へメール添付する際には、PDFファイル形式で行ってください。要旨集は、そのPDFファイルをそのまま使用して作成します。
- ・要旨原稿は、A4サイズ1ページ、縦置き、上下左右各20mmの余白をとって作成してください。
- ・原稿の1行目に発表タイトル、2行目にサブタイトル（ある場合）、3行目に発表者名（連名者名）、4行目に所属名を記してください。
- ・発表タイトルは、ゴシック系フォントで中央揃え、本文より大きいフォントサイズとします。サブタイトル（ゴシック系フォント）は発表タイトルよりも小さいフォントサイズとします。
- ・発表タイトルは、発表申し込み時のタイトルと同一のもので作成してください。
- ・発表者名と所属は、明朝系フォント・中央揃え・フォントサイズ10～11ptとします。
- ・連名発表者がいる場合、筆頭発表者の氏名の前に○印をつけてください。
- ・所属は丸カッコ（ ）内に記してください。
- ・本文は、所属から2行あけ、明朝系フォント・左揃え・フォントサイズ10～10.5ptとします。
- ・本文の文字数・行数は、1行50字、46行とします。
- ・図表には、タイトルをつけて、見やすいようにしてください。

↑ 余白 20mm
↓

発表タイトル

— サブタイトル —

○筆頭発表者 連名発表者 連名発表者
(□□□短期大学) (□□大学) (□□□□園)

見出し (太字などで強調)

← 本文は明朝系のフォントとする →

余白
20mm

余白
20mm

見出し

見出し

表○ タイトル

--

見出し

↑ 余白 20mm
↓